



シニアのための催しをたくさんして欲しいと思う。ゲートボールだけでなく、ダンスパーティとかを見に行っても出てほしいし、そのためにドレス、靴、化粧品などを買うので、景気回復になると思う。何もする事が無くて病院通いとデイケアだけという人もいる。市の活性化は一人一人が元気づく事をして初めて成り立つのではないかな。(スーちゃんさん・70歳・女性)

お便りありがとうございます。シニア層の皆さんが生きがいを持つことの一つに、レクリエーション活動やボランティア、教育活動、文化・スポーツ活動などが考えられます。現在市が行っている市民講座では、様々なテーマで個々のニーズにあった生涯学習や仲間づくりを進めています。スーちゃんさんのお考えのようにシニア層の皆さんが、新たに社会参加活動をされることはとても大事なことでと思います。これからシニア層の皆さんの時間や体力、知識を生かせるような地域社会を創っていききたいですね。

特

集の「みんなで育てる笑顔の芽」を読んで、改めて健康の大切さを実感しました。私も最近ダイエットと体力づくりのため、県民健康プラザ健康増進センターを利用しています。設備も整っていて低料金で本当にありがたいです。これからも健康維持に努めたいと思います。(M・Hさん・40歳・女性)

お便りありがとうございます。運動で体を動かすことは、爽快感や達成感、仲間との連帯感などの精神的ストレスの発散、生活習慣病の予防など心身の両面にわたる健康増進につながると言われています。市内には、県民健康プラザ健康増進センターのほかにも体育館や運動公園などたくさん施設がありますので、これからさんの施設がありますので、これからもより一層運動を楽しんで、健康維持に努めてください。

広

報かのや12月号は、2015年の永久保存版です。本当に写真と共に見やすい読みやすい鹿屋の情報紙です。いつもいつもありがとうございます。2016年も様々な鹿屋の出来事や情報を私たち愛読者に届けてください。応援しています。(赤いマフラーの雪だるまさん・49歳・女性)

いつも広報かのやをご愛読いただきありがとうございます。12月号では「2015年を振り返る」としてたくさんの写真を使って、鹿屋市の一年の行事を掲載しました。この振り返りを糧に2016年に大きく飛躍できるようにしたいですね。

バイパスを通行中、話には聞いていましたが、正面から逆走の車が来て目が点になりました。運良く片側に車が居なかったので避けることができましたが、高齢の男性が悠々と次の角で右折されていました。私も高齢者の一人ですので、お互い交通ルールを守っていききたいものです。(みりんさん・72歳・女性)

「もし隣の車線に車がいたら…」と思うと、とても怖い体験をされましたね。ご高齢になると、身体機能の低下や瞬時の判断が遅れたりするのは否めません。運転時は思いやりを持ち、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けたいといけませんね。

このほか、複数のおハガキをいただきました。今号で掲載できなかったおハガキについては、ホームページで公開しています。

✕キリトリ線

8 9 3 - 8 5 0 1

鹿屋市役所 広報広聴課

Kanoya「市民のひろば」係 行

お手数ですが
52円切手を
お貼りください

お名前／ふりがな

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

ご住所 □□□-□□□□

電話番号

年齢／性別

歳 男 ・ 女

プレゼント

要 ・ 不要

No.243

市民の皆さんからの お便りを募集

広報誌への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。

お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています！

※掲載時に、原稿の一部を手直しする場合もございます。

〒893-8501 鹿屋市共栄町 20-1
市広報広聴課
「市民のひろば」係
☎ 31-1123

